

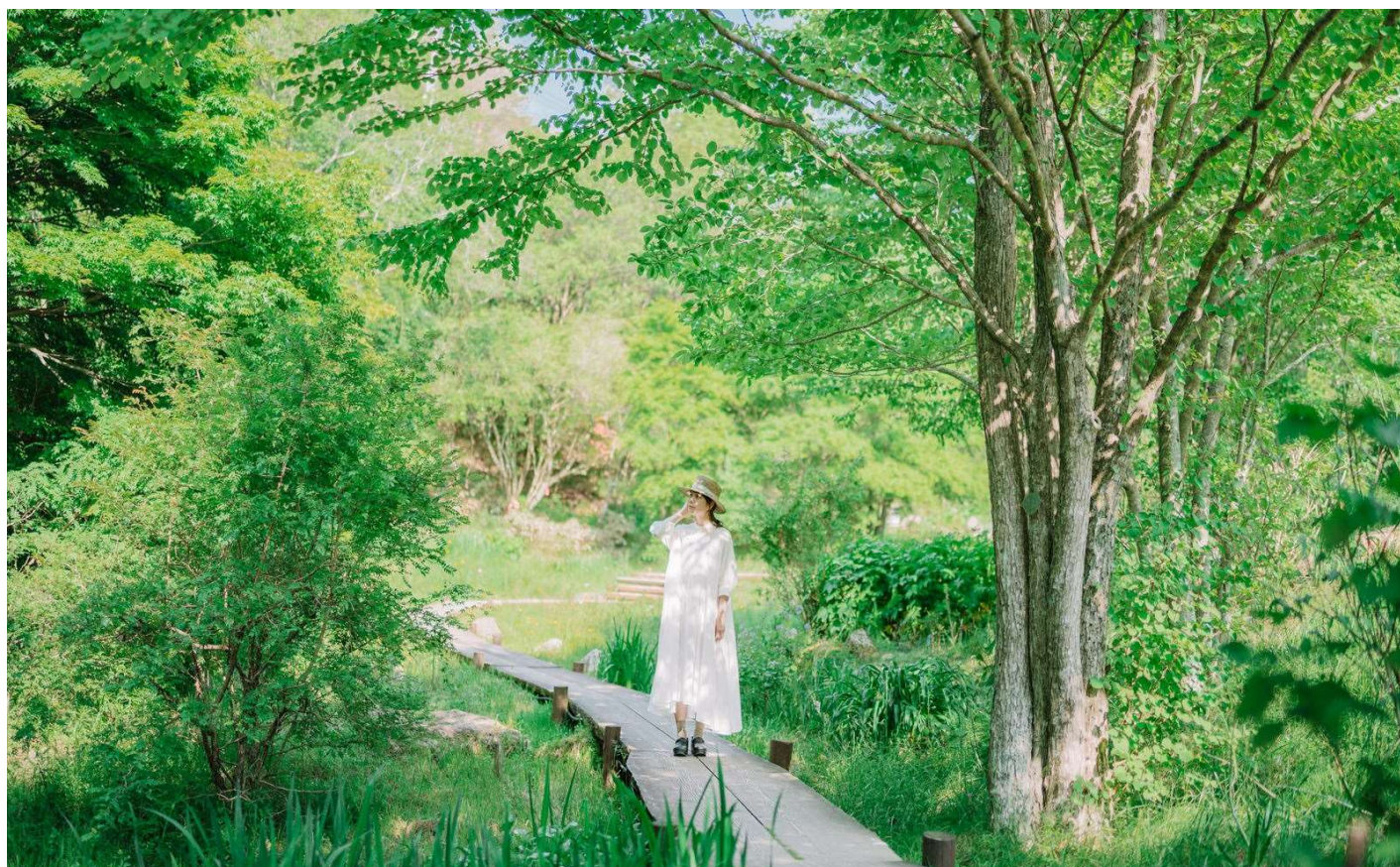
2021年7月16日(金) 六甲山に 「ROKKO 森の音ミュージアム」誕生！

六甲オルゴールミュージアムがリニューアル

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社 100%出資)が運営する「六甲オルゴールミュージアム」(博物館相当施設)は、2021年7月16日(金)、「ROKKO 森の音ミュージアム」としてリニューアルオープンします。

六甲オルゴールミュージアムは1994年7月21日にアンティーク・オルゴールを中心とした自動演奏楽器などを展示、演奏する博物館「オルゴールミュージアム ホール・オブ・ホールズ六甲」として開館しました。2012年3月23日には、名称を「六甲オルゴールミュージアム」に変更し、幅広い年齢層のお客様に、心地良い時間を過ごしていただけるよう取り組んできました。

今回、「森の音」＝「心に届くメッセージ」を受けて優しくなれるミュージアム」をコンセプトに、オルゴールの展示・演奏に加え、六甲山の自然と調和を図る庭「SIKI ガーデン～音の散策路～」を造成し、自然に包まれて心地よい時間が過ごせるようリニューアルします。



施設イメージ①

<リリースに関するお問い合わせ先>

六甲山観光株式会社 観光事業部 ミュージアム課

TEL:078-891-1284 / FAX:078-891-0111

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145

■コロナ禍でも楽しめる施設に生まれ変わります！

当館は、100年以上前に欧米で制作されたアンティーク・オルゴールを中心とした自動演奏楽器を展示し、コンサート形式でコレクションの音色を鑑賞いただく博物館として1994年から27年間取り組んできました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で屋内での見学・演奏のみでコレクションの魅力をお伝えしていくことが難しくなりました。

本リニューアル計画においては、六甲山の魅力の一つである豊かな自然環境を活かし、コロナ禍でも気兼ねなく心地良い時間が過ごせる施設に生まれ変わります。

※工事のため6月21日～7月1日は臨時休場いたします。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力をお願いします。

最新情報はホームページをご覧ください。

＜ROKKO 森の音ミュージアム ロゴ・コンセプトストーリー＞



ROKKO 森の音ミュージアム

～コンセプト・ストーリー～

せわしない日常から少し離れて
森の扉をあけてみる

豊かな森に包まれて
ゆっくり深呼吸

目を閉じて耳を澄ますと
森の音が聴こえてくる

なるほど、森ってやさしいね

■ロゴデザインのポイント

ROKKO 森の音ミュージアムが提案する「六甲の森で音に包まれるやさしい居心地体験」にまつわる要素を、線画で表現したロゴマークです。

「森の扉を開けて、日常から抜け出すような体験をしてほしい」という想いを込めました。

＜ROKKO 森の音ミュージアム 施設概要＞

【施設名称】 ROKKO 森の音ミュージアム
(ろっこう もりのね みゅーじあむ)

【入 場 料】 大人(中学生以上)1,300円
小人(4歳～小学生)600円

※税込、コンサート料金を含む。

【営業時間】 10:00～17:00(16:30受付終了)

※7月16日(金)の営業開始時間は12時です。

【休 場 日】 9月2日(木)、9日(木)
11月25日(木)～3月31日(木)の木曜日
12月31日(金)、2022年1月1日(土)



施設マップイメージ図

＜ROKKO 森の音ミュージアム 施設紹介＞

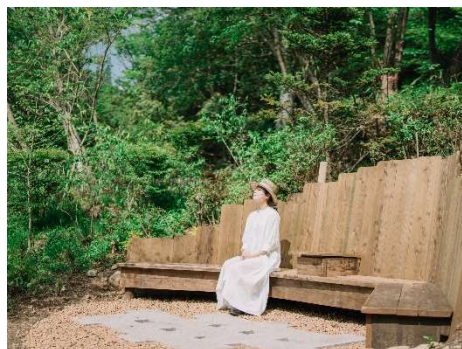
■SIKI ガーデン～音の散策路～（旧ミュージアムガーデンを拡張・整備）

六甲山の四季折々の自然の表情を楽しめるナチュラルガーデン。ガーデン内では定期的に音楽家による野外コンサートを実施するほか、「音」にちなんだ野外展示をお楽しみいただけます。

また、ハンモックやウッドデッキなどの居心地の良い癒し空間の造成に加え、「なにもないという贅沢」をコンセプトに、お客様が座ると自動的に音楽が流れる「音のベンチ」や、骨組みのない透明の幕のみで仕切られた「SIKI ドーム」を導入しプライベートな寛ぎの時間をお過ごしいただけます。その他、冬には日本初となる「ウィンターガーデン」の造成も予定しています。



SIKI ガーデン イメージ



SIKI ガーデン 音のベンチ



SIKI ガーデン テラス席



SIKI ガーデン 音の展示イメージ

■森の音ホール（旧オルゴールミュージアム本館）



森の音ホール内 コンサートルーム



森の音ホール 外観

森の音ホールでは、アンティーク・オルゴール等の展示の他、コレクションによる「演奏家のいないコンサート」を毎日実施します。

現在1回15分間実施しているコンサートを、リニューアル後は30分に伸ばし、リラックスして楽しめるよう、新たに背もたれ付きの椅子を導入します。

■森の Café（旧シュトラウス・カフェ）

飲食メニューを一新し、ワンプレートランチやセミセルフ式のカフェ等、気軽に利用できるようになります。店内だけでなく、SIKI ガーデン内のテラス席での飲食も可能です。

メニュー展開は「サスティナブルな社会の実現」を意識し、地産地消・アニマルウェルフェアへの配慮・フェアトレードの推進を行います。

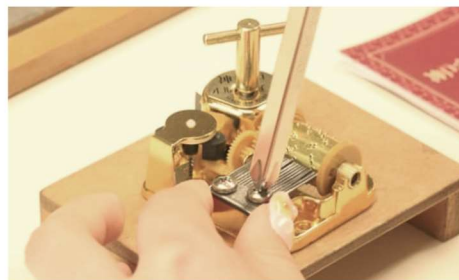


森の Café セミセルフコーヒー イメージ

■ミュージアムショップ時音 & 神戸オルゴールスタジオ



ミュージアムショップ時音



神戸オルゴールスタジオ オルゴール組立体験

ショップではオルゴールに加え、天然木・音をモチーフとした雑貨、くつろぎグッズなど施設コンセプトに沿った商品を取り扱います。

神戸オルゴールスタジオでは、「オルゴール組立体験」を実施し、お客様だけの音色のオルゴール作りが体験できます。

リニューアル記念イベント

＜演奏家のいないコンサート“久石譲”＞

当館のコレクションの紹介、演奏に加え、日本を代表する作曲家、久石譲の楽曲を、世界最大級のダンス・オルガンやアンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器で生演奏します。コンサートは入場料のみで、1日に何度でも鑑賞いただけます。

また、お客様から募集した久石譲の楽曲に対する思い出のエピソードをコンサート内でご紹介します。色々な人の思い出と共に楽曲を鑑賞することで、鑑賞者も自身の思い出を振り返って、郷愁を感じる時間を過ごしていただけます。

【演奏曲目例】

- ・「君をのせて」(映画「天空の城ラピュタ」から)
- ・「さんぽ」(映画「となりのトトロ」から)
- ・「Summer」(映画「菊次郎の夏」から)

【演奏楽器例】

- ・デカップ・ダンス・オルガン“ケンペナー”
(自動演奏オルガン／1938年／ベルギー製)
- ・ポリフォン 54 型“ミカド” (ディスク・オルゴール／1900年頃／ドイツ製)

【開催期間】

2021年7月16日(金)～9月8日(水)

※会期中休場日：9月2日(木)

【演奏時間】

10:00～、11:00～、12:00～、13:00～、14:00～、
15:00～、16:00～(各回約30分間)

※演奏は入場料のみで、1日何度でも鑑賞できます。

※時間により異なる楽曲、楽器をご紹介します。

※コンディションにより演奏する楽曲、楽器を変更する場合があります。



世界最大級のダンス・オルガン
「デカップ・ダンス・オルガン“ケンペナー”」
456.0H × 788.0W × 180.5D(cm)



オルガン演奏用ソフト

～「久石譲の音楽 思い出のエピソード」募集中！～

「さんぽ」や「Summer」など数多くの名曲を生み出している久石譲。

「この曲を聴くと、あの時のことを思い出す」「こんな事があってこの曲に出会った」など、

皆様の「思い出」やエピソードを募集しています。



投稿フォーム

＜ROKKO 森の音ミュージアム 情報＞

＜公式 HP 7月15日 情報公開予定！＞

ROKKO 森の音ミュージアム で検索 <<https://www.rokkosan.com/museum/>>

Facebook : <https://www.facebook.com/rokkomusicalboxmuseum/>

Instagram : https://www.instagram.com/rokkomorinone_museum/

Twitter : <https://twitter.com/rokkomusicalbox>

Youtube : https://www.youtube.com/channel/UCHZcFZ_g0mIyqvkvvn22GeA

新型コロナウイルス感染症対策の為、営業内容は変更となる場合があります。

最新情報は公式 HP にてご確認いただきますようお願い申し上げます。